○厚生労働省告示第三百号

び定義副傷病名及び厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一 示第九十三号)第一 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法 項第五号及び別表19の規定に基づき、 厚生労働大臣が定める傷病名、 (平成二十年厚生労働省告 手術、 処置等及 項第

令和七年十一月十一日

五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める者の一部を改正する告示を次のように定める。

厚生労働大臣 上野賢一郎

厚生労働大臣が定める傷病名、 手術、 処置等及び定義副傷病名及び厚生労働大臣が指定する病院の病

棟における療養に要する費用 の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める

者の一部を改正する告示

(厚生労働大臣が定める傷病名、 手術、 処置等及び定義副傷病名の一部改正)

第一条 厚生労働大臣が定める傷病名、 手術、 処置等及び定義副傷病名(平成二十年厚生労働省告示第九十

五号)の一部を次の表のように改正する。

(長)	(mar)	521 21 박 건	(器)	是		
	-	(g)		カーガー	ŀ	
	-	(#8)				
				能能	ř	
		(現在)		MA ICDコード		
		(PE)		i		
		(#)		生物 区分番号等	-	
	L			非		改正後
		(表)		十 を 文 図	-	後
		(中南·処直等1 区分番号等		
	1000	(語) (語) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本				
		トレージ・ステースペリンス・ファンシーン・強シーン・ステースペリンス・強シーン・ステースペリンス・ステースペリンス・ストースペリンス・ステースペリンス・ストース イン・ストース イン・ストース イン・ストース イン・ストース イン・ストース イン・ステース イン・		于術·処直等2 区分番号等	- A	
		4だポリスパラネクウリニニ酸塩ブラグン。 アダメ塩シニブルダボシッキ・ ロトトンニブラン (単一) 本で ルスマンタンタンサンタン (単一) 地で使った アラフス グラタド・デフェー 海で酸ニグ ポービチェー できょうかれる アップス グラス・アンコニー 海で酸ニグ ポービチェー できょう かれる アップラン・パース マンス・アース できまかい アンフィン・パース マンス・アース ロ塩ファトトンニーで塩 アード・総な アンフィン・パース マンス・トー塩 スポプフト トトンニー と シフェン 乗り フェーン ション 乗り フィーン (エーン) 乗り ファーン (エーン) 乗り アース・トール (エーン) (ボーン)		等2 番号等	A-10-1	
		(RB)		闩	}	
		(B)		定義副陽病名 疾患コード		
L	<u> </u>			7,		
(基)	ì	521 対 さ で さ で	(器)	番		
		(表)		発した。	ł	
		展)				
				施 ICD	1	
		(最)		ICDコード		
		(#)				
		展		宇 術 区分番号等	-	
	L	(略)		維		改正前
				十三字· 四分·	-	
		(略)		+術·処直等1 区分番号等		
	1.00	(RB) 68-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5				
		(8) (2) インス・フレア・ファン・スク 猫の コード・ファン・スク エー・スク アン・スク エー・スク アン・スク エー・スク アン・スク エー・スク アン・スク アン・スク・スク アン・スク		+術·処直等2 区分番号等		
	ľ	オージスマで、シンタセリチチブで塩酸、ಁはチ、レイルブ・イチン・イチ 通内・海の () で観らイチマリレル・シール・ジャンは () はもの () であった () できる () でき		等2 等		
	-	(B)		元 数	ŀ	
		(表)		三義副陽病名 疾患コード		

(厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基

づき厚生労働大臣が別に定める者の一部改正)

第二条 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定

に基づき厚生労働大臣が別に定める者(平成二十四年厚生労働省告示第百四十号)の一部を次の表のよう

に改正する。

								В	
(略)	<u>78</u>				n O	(略)		別表 1	
	デュルバルマブ(遺伝子組換え)(当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和7年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条第15項の規定により、既に承認された効能又は効果及び用法又は用量の変更について承認されたものに限る。)に係るものに限る。)	デュルバルマブ(遺伝子組換え)(当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和6年11月22日に、医薬品医療機器等法第14条第15項の規定により、既に承認された効能又は効果及び用法又は用量の変更について承認されたものに限る。)に係るものに限る。)		ビルトブルチニブ (当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和7年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条第15項の規定により、既に承認された効能又は効果の変更について承認されために限る。)に係るものに限る。)	ピルトブルチニブ(当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和6年6月 24日に、医薬品医療機器等法第14条第1項の規定により 承認されたものに限る。)に係るものに限る。)		薬剤		改正後
	520、521、1716から 1718まで、1722、 1723、1726及び1727	1856から1859まで <u>、</u> 1863から1865まで及び 1870		2007、2024及び2025	2007、2024及び2025		番号		
								Я	
(略)	ļ _o	78	(略)		<u> </u>	(略)		別表 1	
(署各)	19の規定により、既に承認された効能又は効果及び用法 1870 又は用量の変更について承認されたものに限る。)に係 るものに限る。)	デュルバルマブ(遺伝子組換え) (当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和6年11月22日に、医薬品医療機器等法第14条第15	(昭名)	24日に、医薬品医療機器等法第14条第1項の規定により 承認されたものに限る。)に係るものに限る。)	ピルトブル表された効	(略)	薬剤	表 1	改正前

(傍線部分は改正部分)

<u>119</u>	118	117	911	<u>115</u>	114	(略)	<u> </u>	ς π
タレトレクチニブアジピン酸塩(当該薬剤の注意事項等 情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(合和7年9月19日に、医薬品医療機器等送第14条第1項 の規定により承認されたものに限る。)に係るものに限 る。)	ケノデオキシコール酸(当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和7年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条第1項の規定により承認されたものに限る。)に係るものに限る。)	オデビキシバット水和物(当該薬剤の注意事項等情報と して公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和7 年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条第1項の規定 により承認されたものに限る。)に係るものに限る。)	ペニツムマブ(遺伝子組換え)(当該薬剤の注意事項等 情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(合和7年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条第15項 の規定により、既に承認された効能又は効果及び用法又 は用量の変更について承認されたものに限る。)に係る ものに限る。)	フトラシブ (当該薬剤の注意事項等情報として公表され た効能又は効果及び用法又は用量(令和7年9月19日に 9 、医薬品医療機器等法第14条第15項の規定により、既に 11 承認された効能又は効果及び用法又は用量の変更につい 11 て承認されたものに限る。)に係るものに限る。)	セミプリマブ(遺伝子組換え)(当該薬剤の注意事項等 情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(生 合和7年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条第15項 ら の規定により、既に承認された効能又は効果の変更につ ま いて承認されたものに限る。)に係るものに限る。)		アテゾリズマブ(遺伝子組換え) (当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和7年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条第152項の規定により、既に承認された効能又は効果及び用法2又は用量の変更について承認されたものに限る。)に係るものに限る。)	アテゾリズマブ(遺伝子組換え) (当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和7年2月20日に、医薬品医療機器等法第14条第15 II項の規定により、既に承認された効能又は効果及び用法 II又は用量の変更について承認されたものに限る。)に係るものに限る。)
<u>489、490、503及び513</u>	1661から1664まで	1205から1211まで	973、983、991、992、 1007、1017、1028及び 1029	973、983、991、992、 1007、1017、1028及び 1029	485から492まで、499か ら505まで、510から515 まで及び519		<u>2002、2003、2016及び</u> <u>2017</u>	<u>1335、1336、1341及び</u> <u>1342</u>
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(略)	G	xx n
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)		<u>より、既に承認された効能又は効果及び用法変更について承認されたものに限る。)に係る。)</u> (である。)	マブ(遺伝子組換え) (当該薬剤の注意事項 で公表された効能又は効果及び用法又は用量 2月20日に、医薬品医療機器等法第14条第15
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)		1335、1336、1341及び 1342	

<u>126</u>	125	124	123	122	121	120
アドレナリン (当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和7年9月19日 1に、医薬品医療機器等法第14条第1項の規定により承認 2されたものに限る。) に係るものに限る。)	ガリウム (**Ga) ゴゼトチド (当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(会 1和7年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条第1項の 1規定により承認されたものに限る。) に係るものに限 1の。)	三ポカリマブ(遺伝子組換え)(当該薬剤の注意事項等 情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(合和7年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条第1項 2 の規定により承認されたものに限る。)に係るものに限 る。)	ガリウム (⁸⁸ Ga) ジェネレータ (当該薬剤の注意事項等 情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量 (1 合和7年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条第1項 1 の規定により承認されたものに限る。) に係るものに限 る。)	ルテチウムビピポチドテトラキセタン(177Lu)(当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び 1用法又は用量(令和7年9月19日に、医薬品医療機器等 1法第14条第1項の規定により承認されたものに限る。) に係るものに限る。)	アバシンカプタド ペゴルナトリウム (当該薬剤の注意 事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は 用量 (令和7年9月19日に、医薬品医療機器等法第14条 3 第1項の規定により承認されたものに限る。) に係るも のに限る。)	ゾンゲルチニブ(当該薬剤の注意事項等情報として公表された効能又は効果及び用法又は用量(令和7年9月194日に、医薬品医療機器等法第14条第1項の規定により承認されたものに限る。)に係るものに限る。)
<u>1544、1545、2446及び</u> <u>2449</u>	1731から1736まで、 1738から1743まで及び 1746から1749まで	253から258まで	1731から1736まで <u></u> 1738から1743まで及び 1746から1749まで	1735、1736、1743及び 1744	345及び347から349まで	489、490、503及び51 <u>3</u>
(等)	(新	(新	(新	(新	(新	(第
(新設)((新設) ((新設) ((新設) ((新設) ((新設) ((新設) (
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)
(新設)	(新設)	(新設)	(新 設)	(新設)	(将「言殳)	(新設)